



くらすだより

きらら保育園 ぱんだ・ぞう・きりん組
令和7年2月1日発行

朝夕は厳しい寒さが続いています。2月3日は立春で、暦の上ではもう春です。早く暖かくなってほしいという思いもありつつ、暖冬ということもあってか、今年はなかなか雪遊びができず、子どもたちからも「早く雪遊びがしたいなあ〜」という声も聞かれることが多いです。これからまだまだ雪が降る日もあると思うので、天候や子どもたちの体調を見て、雪遊びができたらと考えています。寒さに負けずに、冬ならではの自然や遊びを満喫したいですね♪



節分に向けて、鬼のお面と豆入れを作っています。今年は、紙皿に自分の好きな色を絵の具で色付けし、角の数や鬼の髪の毛など、それぞれ自分の思い描く鬼を毛糸や折り紙など様々な素材を使って制作しました。絵の具はあえて、赤・青・黄・白の4色のみを使うことで、色を混ぜて自分の想像する色を作る楽しさを味わえるようにしたところ、自分で「ピンクは赤と白を混ぜるんだよね!」と、色の配合について覚えている子も見られました。制作している子どもたちの様子を見てみると、「私の鬼は優しいから水色なんだ〜」「強い鬼はカッコいいゴールドが入っているんだよ!」と、同じ鬼でも一人ひとりのイメージが違っているのだと分かり、子どもたちの発想がとても面白く感じました。また、豆入れも土台の色を自分で決めてもらい、自由に作れるようにすると、顔を描いてみたり、たくさん模様を描いてみたり…。こちら子どもたちの個性が光る豆入れになりました!



どんな色? どんなかお? もんも色のお面ができました!

“おとうばん” って、カッコいい! ✨

ぱんだ・ぞう・きりん組では、年が明けてから、朝のお集まりの時間に【今日のお当番さん】を決めて、これまで保育者がお話していた【朝のあいさつ】【今日の日付】【お天気】【お友だちの点呼】【お休みの子の確認】をお当番さんに話してもらうことにしています。最初の頃は、みんなの前で立つことに緊張してしまい、「できないよ」と不安がる子もいましたが、今では「今日は私がお当番!」「僕が!」と立候補者多数になる程に(^^)。少しずつ、「先生の代わりにお話しができるお当番って、カッコいい!」という思いになってきている様子です ✨ お当番としてみんなの前でお話すること、聞く側は着席してしっかりとお当番さんのお話を最後まで聞くことに、毎朝のお集まりを通して慣れていけたらと思います。



この日のお当番さんは、「今日の天気は、Sunnyです!」と英語で教えてくれました ✨ お当番さんにお名前を呼ばれると、みんなも「はい! 元気です!」と答えていました 🍌 お当番さんによって、個性が出るところも楽しい時間です。

♪…みんなで歌うこと…♪

先日、お昼ごはんの前に、うさぎ組さんと一緒に、先生のピアノに合わせてお歌の練習をしました。以上児クラスの子どもたちは、12月に音楽発表会をしたこともあってか、発表会前よりも、お歌やダンスに積極的に参加するようになったように感じます。この日も、保育者の「お歌の練習しようか」という誘いに、「やりたい! やりたい!」と、とっても意欲的でした。今は、節分に向けて、『♪豆まき』のお歌と、子どもたちからのリクエストで、卒園式で歌う曲の練習もしました。保育者のピアノと、お友だちの声に合わせて歌う心地よさを感じている様子でした ♪♪



こんな遊び方もできるんだ!

「先生、バランスボードで遊びたい!」という子がいたので用意をすると、初めはいつものようにボードの上に立ち、ゆらゆらと遊んでいたのですが、「見て! これ面白いよ!」と呼ぶ声が聞かれ目を向けると、ボードの上で仰向けになり、ストレッチをしているような体勢に。そのうち、お友だちを誘って、裏返したボードの上をバトル場にして、手作りカードのバトルを始めていました。子どもは遊び方を発見する天才ですね ✨ 次は、どんな遊びが出るか楽しみです (*^-^*)



びよ〜ん きもちいい



ここが ほくたちの バトル場